９　外国語

指導と評価の年間計画（シラバス）

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語表現Ⅰ	２	第１学年	第一学習社「Vivid English Expression Ⅰ」NEW EDITION

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英表現語Ⅰの授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能の力をつける授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では、英語力向上だけでなく、クラスメイト同士の相互理解の機会としてペアワークやグループワークなどを取り入れます。それらの活動に積極的に参加し、他の人とのコミュニケーションを円滑に進めるスキルも身に付けていきましょう。

・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。

・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、身振り手振りも使いながら、英語を英語らしく読むことを心がけましょう。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第１学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅰ」（３単位）及び「英語表現Ⅰ」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりすることができる。 ・事実と意見などを区別して話すことができる。 ・・・・・・・ など	コミュ英Ⅰ インタビューテスト スピーチ 英語表現Ⅰ インタビューテスト スピーチ	・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書くことができる。 ・内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら書くことができる。 ・・・・・・・・・・・・・ など	コミュ英Ⅰ ライティングテスト 定期考査 英語表現Ⅰ ライティングテスト 定期考査	・事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどの概要をとらえることができる。 ・事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができる。 ・・・・・・・・ など	コミュ英Ⅰ リスニングテスト 定期考査	・説明や物語などを読んで、情報や考えなどの概要をとらえることができる。 ・説明や物語などを読んで、情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができる。 ・・・・・・ など	コミュ英Ⅰ リーディングテスト 音読テスト 定期考査

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

単元(配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 (4 時間)	自己紹介の場面における表現を学習し、使用できるようにする。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・Start Up の英文を聞き、課のトピックの内容を理解し、ターゲットとなる表現を理解して、それらの表現を使って、積極的に自己紹介できるようになる。	・Study Point で学んだ表現を用い、自己紹介の練習をする。また、実際に英語で自己紹介をする。	・JTE、ALT の発言や CD を真剣に聞き理解しようとしている。 ・JTE、ALT と積極的に話そうとしたり、ペア、グループワークで積極的に発言したりしようとしている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・ペア、グループワークでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・「自己紹介」などの学習した表現を用いて自己紹介の文を書き、実際に自己紹介できるようになる。	・リズム、イントネーション、文法などの規則に従って、正確に話す。 ・適切な声の大きさやスピードで話す。 ・学習した表現、文法事項を用いて「自己紹介」の文を書く。	・JTE、ALT からの問いかけに対して、適切に応答することができる。 ・ペア、グループでの対話練習において、相手の理解を確認しながら適切な発言ができる。 ・学習した表現を用い、自己紹介の文を完成させることができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・ペア、グループワークでの言語活動を観察する。 ・定期考査の筆記問題において、表現に関する問題出題により判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・Start Up の範例文などを聞いて、内容を把握する。 ・リズムやイントネーションなどの基本的な英語の音声の特徴をとらえ、正確に英文を聞き取る。	・文法などの規則にのっとって、英文の内容を正しく理解する。 ・Check、EXERCISES の設問の内容を理解し、解答する。	・JTE、ALT の発言や他の生徒の発言を聞いて理解することができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・定期考査の筆記問題において、内容理解を問う出題により判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・場面や状況によるイントネーションの違いを理解する。 ・肯定文、否定文(be 動詞、一般動詞)を用いた文を理解し、使うことができるようになる。	・Study Point の範例文や Try It!の表現を理解し、様々な「自己紹介」の表現を学ぶ。	・肯定文、否定文(be 動詞、一般動詞)の用法を理解し、それらを的確に使うことができる。	・ワークシートを提出させ、Check、EXERCISES の回答状況を確認する。 ・ワークブックや評価問題、定期考査を用いて評価する。

Lesson 2 （4 時間）	留学生への表現を学習し、使用できるようにする。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・Start Up の英文を聞き、課のトピックの内容を理解し、ターゲットとなる表現を理解して、それらの表現を使って、積極的に外国人をコミュニケーションが取れるようになる。	・Study Point で学んだ表現を用い、外国人と積極的にコミュニケーションをとれるようにする。	・JTE、ALT の発言や CD を真剣に聞き理解しようとしている。 ・JTE、ALT と積極的に話そうとしたり、ペア、グループワークで積極的に発言したりしようとしている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・ペア、グループワークでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・留学生との会話に使われる表現を参考に、外国人とコミュニケーションをとるときに必要な表現を覚える。	・学習した表現、文法事項を用いて、相手に質問したり、自分自身のことを伝えたりすることができようになる。	・JTE、ALT からの問いかけに対して、適切に応答することができる。 ・ペア、グループでの対話練習において、相手の理解を確認しながら適切な発言ができる。 ・学習した表現を用い、会話を続けようとしている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・ペア、グループワークでの言語活動を観察する。 ・定期考査の筆記問題において、表現に関する問題出題により判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・Start Up の範例文などを聞いて、内容を把握する。 ・リズムやイントネーションなどの基本的な英語の音声の特徴をとらえ、正確に英文を聞き取る。	・文法などの規則にのっとって、英文の内容を正しく理解する。 ・Check、EXERCISES の設問の内容を理解し、解答する。	・JTE、ALT の発言や他の生徒の発言を聞いて理解することができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・定期考査の筆記問題において、内容理解を問う出題により判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・英語の基本的な母音・子音、連音や音変化などを聞き取れるようになる。 ・疑問文、命令文を用いた文を理解し、使うことができるようになる。	・Study Point の範例文や Try It!の表現を理解し、外国人と会話する際に用いられる語句や文法を学ぶ。	・疑問文、命令文の用法を理解し、それらを的確に使うことができる。	・ワークシートを提出させ、Check、EXERCISES の回答状況を確認する。 ・ワークブックや評価問題、定期考査を用いて評価する。
Lesson 3 （4 時間）	学校生活の場面における表現を学習し、使用できるようにする。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・Start Up の英文を聞き、課のトピックの内容を理解し、ターゲットとなる表現を理解して、それらの表現を使って、自分自身の学校生活についてわかりやすく伝えることができるようになる。	・Study Point で学んだ表現を用い、自分自身の学校生活について積極的に表現する。	・JTE、ALT の発言や CD を真剣に聞き理解しようとしている。 ・JTE、ALT と積極的に話そうとしたり、ペア、グループワークで積極的に発言したりしようとしている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・ペア、グループワークでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・学習した表現、文法事項を用いて、自分自身の学校生活について、伝えることができるようにする。	・学校生活でよく使われる語彙や表現を覚え、それを用いて自分自身の学校生活について表現する。	・JTE、ALT からの問いかけに対して、適切に応答することができる。 ・ペア、グループでの対話練習において、相手の理解を確認しながら適切な発言ができる。 ・学習した表現を用い、自分自身の学校	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・ペア、グループワークでの言語活動を観察する。 ・定期考査の筆記問題において、表現に関する問題出題により判断する。

				生活について、まとまった文章を書くことができる。	
		「外国語理解の能力」			
		・Start Up の範例文などを聞いて、内容を把握する。 ・リズムやイントネーションなどの基本的な英語の音声の特徴をとらえ、正確に英文を聞き取る。	・文法などの規則にのっとって、英文の内容を正しく理解する。 ・Check、EXERCISES の設問の内容を理解し、解答する。	・JTE、ALT の発言や他の生徒の発言を聞いて理解することができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・定期考査の筆記問題において、内容理解を問う出題により判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・場面や状況によるイントネーションの違いを理解する。 ・SV/SVC を用いた文を理解し、使えることができるようになる。	・Study Point の範例文や Try It!の表現を理解し、様々な SV/SVC を用いた文の表現を学ぶ。	・SV/SVC の用法を理解し、それらを的確に使うことができる。	・ワークシートを提出させ、Check、EXERCISES の回答状況を確認する。 ・ワークブックや評価問題、定期考査を用いて評価する。
Lesson 4 （4 時間）	クラブ活動の場面における表現を学習し、使用できるようにする。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・Start Up の英文を聞き、課のトピックの内容を理解し、ターゲットとなる表現を理解して、それらの表現を使って、自分自身のクラブ活動についてわかりやすく伝えることができるようになる。	・Study Point で学んだ表現を用い、自分自身のクラブ活動について積極的に表現する。	・JTE、ALT の発言や CD を真剣に聞き理解しようとしている。 ・JTE、ALT と積極的に話そうとしたり、ペア、グループワークで積極的に発言したりしようとしている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・ペア、グループワークでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・学習した表現、文法事項を用いて、自分自身のクラブ活動について、伝えることができるようにする。	・クラブ活動でよく使われる語彙や表現を覚え、それを用いて自分自身のクラブ活動について書くことができるようになる。	・JTE、ALT からの問いかけに対して、適切に応答することができる。 ・ペア、グループでの対話練習において、相手の理解を確認しながら適切な発言ができる。 ・学習した表現を用い、自分自身のクラブ活動の文を完成させることができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・ペア、グループワークでの言語活動を観察する。 ・定期考査の筆記問題において、表現に関する問題出題により判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・Start Up の範例文などを聞いて、内容を把握する。 ・リズムやイントネーションなどの基本的な英語の音声の特徴をとらえ、正確に英文を聞き取る。	・文法などの規則にのっとって、英文の内容を正しく理解する。 ・Check、EXERCISES の設問の内容を理解し、解答する。	・JTE、ALT の発言や他の生徒の発言を聞いて理解することができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・定期考査の筆記問題において、内容理解を問う出題により判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・英語の基本的な母音子音、連音や音変化などを聞き取れるようになる。 ・SVO/SVOO を用いた文を理解し、使うことができるようになる。	・Study Point の範例文や Try It!の表現を理解し、様々な SVO / SVOO を用いた文の表現を学ぶ。	・SVO / SVOO の用法を理解し、それらを的確に使うことができる。	・ワークシートを提出させ、Check、EXERCISES の回答状況を確認する。 ・ワークブックや評価問題、定期考査を用いて評価する。

Lesson 5 （4 時間）	趣味・余暇の場面における表現を学習し、使用できるようにする。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・Start Up の英文を聞き、課のトピックの内容を理解し、ターゲットとなる表現を理解して、それらの表現を使って、自分自身の趣味や余暇の過ごし方についてわかりやすく伝えることができるようになる。	・Study Point で学んだ表現を用い、自分自身の趣味や余暇の過ごし方について積極的に表現する。	・JTE、ALT の発言や CD を真剣に聞き理解しようとしている。 ・JTE、ALT と積極的に話そうとしたり、ペア、グループワークで積極的に発言したりしようとしている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・ペア、グループワークでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・学習した表現、文法事項を用いて、自分自身の趣味・余暇について、伝えることができるようにする。	・学校生活でよく使われる語彙や表現を覚え、それを用いて自分自身の趣味・余暇について表現する。	・JTE、ALT からの問いかけに対して、適切に応答することができる。 ・ペア、グループでの対話練習において、相手の理解を確認しながら適切な発言ができる。 ・学習した表現を用い、自分自身の趣味・余暇の過ごし方の文を完成させることができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・ペア、グループワークでの言語活動を観察する。 ・定期考査の筆記問題において、表現に関する問題出題により判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・Start Up の範例文などを聞いて、内容を把握する。 ・リズムやイントネーションなどの基本的な英語の音声の特徴をとらえ、正確に英文を聞き取る。	・文法などの規則にのっとって、英文の内容を正しく理解する。 ・Check、EXERCISES の設問の内容を理解し、解答する。	・JTE、ALT の発言や他の生徒の発言を聞いて理解することができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・定期考査の筆記問題において、内容理解を問う出題により判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・場面や状況によるイントネーションの違いを理解する。 ・SVOC/There is[are] を用いた文を理解し、使うことができるようになる。	・Study Point の範例文や Try It!の表現を理解し、様々な SVOC/There is[are] を用いた文の表現を学ぶ。	・SVOC/There is[are] の用法を理解し、それらを的確に使うことができる。	・ワークシートを提出させ、Check、EXERCISES の回答状況を確認する。 ・ワークブックや評価問題、定期考査を用いて評価する。
Lesson 6 （4 時間）	旅行の場面における表現を学習し、使用できるようにする。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・Start Up の英文を聞き、課のトピックの内容を理解し、ターゲットとなる表現を理解して、それらの表現を使って、旅行の思い出についてわかりやすく伝えることができるようになる。	・Study Point で学んだ表現を用い、自分自身の旅行について積極的に表現する。	・JTE、ALT の発言や CD を真剣に聞き理解しようとしている。 ・JTE、ALT と積極的に話そうとしたり、ペア、グループワークで積極的に発言したりしようとしている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・ペア、グループワークでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・学習した表現、文法事項を用いて、自分自身の旅行の思い出について、伝えることができるようにする。	・旅行でよく使われる語彙や表現を覚え、それを用いて自分自身の旅行の思い出について書く。	・JTE、ALT からの問いかけに対して、適切に応答することができる。 ・ペア、グループでの対話練習において、相手の理解を確認しながら適切な発言が	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・ペア、グループワークでの言語活動を観察する。 ・定期考査の筆記問題

				できる。 ・学習した表現を用い、自分自身の旅行の思い出の文を完成させることができる。	において、表現に関する問題出題により判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・Start Up の範例文などを聞いて、内容を把握する。 ・リズムやイントネーションなどの基本的な英語の音声の特徴をとらえ、正確に英文を聞き取る。	・文法などの規則にのっとって、英文の内容を正しく理解する。 ・Check、EXERCISES の設問の内容を理解し、解答する。	・JTE、ALT の発言や他の生徒の発言を聞いて理解することができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・定期考査の筆記問題において、内容理解を問う出題により判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・英語の基本的な母音・子音、連音や音変化などを聞き取れるようになる。 ・SVO/SVOO を用いた文を理解し、使うことができるようになる。	・Study Point の範例文や Try It!の表現を理解し、様々な SVO / SVOO を用いた文の表現を学ぶ。	・SVO / SVOO の用法を理解し、それらを的確に使うことができる。	・ワークシートを提出させ、Check、EXERCISES の回答状況を確認する。 ・ワークブックや評価問題、定期考査を用いて評価する。
Lesson 7 （4 時間）	天候・気候の表現を学習し、使用できるようにする。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・Start Up の英文を聞き、課のトピックの内容を理解し、ターゲットとなる表現を理解して、それらの表現を使って、天候や気候について伝えることができるようになる。	・Study Point で学んだ表現を用い、天候や気候に関する話題ができるようになる。	・JTE、ALT の発言や CD を真剣に聞き理解しようとしている。 ・JTE、ALT と積極的に話そうとしたり、ペア、グループワークで積極的に発言したりしようとしている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・ペア、グループワークでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・学習した表現、文法事項を用いて、天候や気候について、伝えることができるようにする。	・天候や気候でよく使われる語彙や表現を覚え、表現できるようになる。	・JTE、ALT からの問いかけに対して、適切に応答することができる。 ・ペア、グループでの対話練習において、相手の理解を確認しながら適切な発言ができる。 ・学習した表現を用い、天候や気候を話題にした会話を考えることができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・ペア、グループワークでの言語活動を観察する。 ・定期考査の筆記問題において、表現に関する問題出題により判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・Start Up の範例文などを聞いて、内容を把握する。 ・リズムやイントネーションなどの基本的な英語の音声の特徴をとらえ、正確に英文を聞き取る。	・文法などの規則にのっとって、英文の内容を正しく理解する。 ・Check、EXERCISES の設問の内容を理解し、解答する。	・JTE、ALT の発言や他の生徒の発言を聞いて理解することができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・定期考査の筆記問題において、内容理解を問う出題により判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・場面や状況によるイントネーションの違いを理解する。 ・will, be going to / 未来を表す現在形、現在進行形を用いた文	・Study Point の範例文や Try It!の表現を理解し、様々な will, be going to / 未来を表す現在形、現在進行形を用いた文の表	・will, be going to / 未来を表す現在形、現在進行形の用法を理解し、それらを的確に使うことができる。	・ワークシートを提出させ、Check、EXERCISES の回答状況を確認する。 ・ワークブックや評価問題、定期考査を用

		を理解し、使うことができるようになる。	現を学ぶ。		いて評価する。
Lesson 8 （4 時間）	パーティーの場面における表現を学習し、使用できるようにする。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・Start Up の英文を聞き、課のトピックの内容を理解し、ターゲットとなる表現を理解して、それらの表現を使って、パーティーで積極的に会話できるようになる。	・Study Point で学んだ表現を用い、パーティーの場面を想定して積極的にコミュニケーションをとることができるになる。	・JTE、ALT の発言や CD を真剣に聞き理解しようとしている。 ・JTE、ALT と積極的に話そうとしたり、ペア、グループワークで積極的に発言したりしようとしている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・ペア、グループワークでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・学習した表現、文法事項を用いて、パーティーの計画やその場で自分自身のことについて、伝えることができるようにする。	・パーティーでよく使われる語彙や表現を覚え、それを用いて、会話を続けることができる。	・JTE、ALT からの問いかけに対して、適切に応答することができる。 ・ペア、グループでの対話練習において、相手の理解を確認しながら適切な発言ができる。 ・学習した表現を用い、パーティーでの会話を作ることができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・ペア、グループワークでの言語活動を観察する。 ・定期考査の筆記問題において、表現に関する問題出題により判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・Start Up の範例文などを聞いて、内容を把握する。 ・リズムやイントネーションなどの基本的な英語の音声の特徴をとらえ、正確に英文を聞き取る。	・文法などの規則にのっとって、英文の内容を正しく理解する。 ・Check、EXERCISES の設問の内容を理解し、解答する。	・JTE、ALT の発言や他の生徒の発言を聞いて理解することができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・定期考査の筆記問題において、内容理解を問う出題により判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・英語の基本的な母音・子音、連音や音変化などを聞き取れるようになる。 ・現在完了形を用いた文を理解し、使うことができるようになる。	・Study Point の範例文や Try It!の表現を理解し、現在完了形を用いた文の表現を学ぶ。	・現在完了形の用法を理解し、それらを的確に使うことができる。	・ワークシートを提出させ、Check、EXERCISES の回答状況を確認する。 ・ワークブックや評価問題、定期考査を用いて評価する。
Lesson 9 （4 時間）	料理の場面での表現を学習し、使用できるようにする。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・Start Up の英文を聞き、課のトピックの内容を理解し、ターゲットとなる表現を理解して、それらの表現を使って、料理についてわかりやすく伝えることができるようになる。	・Study Point で学んだ表現を用い、料理に関する話題ができるようになる。	・JTE、ALT の発言や CD を真剣に聞き理解しようとしている。 ・JTE、ALT と積極的に話そうとしたり、ペア、グループワークで積極的に発言したりしようとしている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・ペア、グループワークでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・学習した表現、文法事項を用いて、自分の好きな料理について、伝えることができるようにする。	・料理でよく使われる語彙や表現を覚え、書くことができるようになる。	・JTE、ALT からの問いかけに対して、適切に応答することができる。 ・ペア、グループでの対話練習において、相手の理解を確認しながら適切な発言が	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・ペア、グループワークでの言語活動を観察する。 ・定期考査の筆記問題

				できる。 ・学習した表現を用い、好きな料理について、まとまった文章を書くことができる。	において、表現に関する問題出題により判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・Start Up の範例文などを聞いて、内容を把握する。 ・リズムやイントネーションなどの基本的な英語の音声の特徴をとらえ、正確に英文を聞き取る。	・文法などの規則にのっとって、英文の内容を正しく理解する。 ・Check、EXERCISES の設問の内容を理解し、解答する。	・JTE、ALT の発言や他の生徒の発言を聞いて理解することができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・定期考査の筆記問題において、内容理解を問う出題により判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・場面や状況によるイントネーションの違いを理解する。 ・助動詞(can/may/must/have to)を用いた文を理解し、使うことができるようになる。	・Study Point の範例文や Try It!の表現を理解し、様々な助動詞(can/may/must/have to)を用いた文の表現を学ぶ。	・様々な助動詞(can/may/nest/ have to)の用法を理解し、それらを的確に使うことができる。	・ワークシートを提出させ、Check、EXERCISES の回答状況を確認する。 ・ワークブックや評価問題、定期考査を用いて評価する。
Lesson 10 (4 時間)	健康・病気の表現を学習し、使用できるようにする。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・Start Up の英文を聞き、課のトピックの内容を理解し、ターゲットとなる表現を理解して、それらの表現を使って、健康を維持するために、どうすべきかを考え、英語で積極的に表現できるようになる。	・Study Point で学んだ表現を用い、健康に関する話題について積極的にコミュニケーションをとることができるになる。	・JTE、ALT の発言や CD を真剣に聞き理解しようとしている。 ・JTE、ALT と積極的に話そうとしたり、ペア、グループワークで積極的に発言したりしようとしている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・ペア、グループワークでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・学習した表現、文法事項を用いて、健康を維持するために、どうすべきかを書くことができ、その発表することができるようになる。	・健康・病気の話題でよく使われる語彙や表現を覚え、それを用いて、説得力のある提案を考えて書くことができる。	・JTE、ALT からの問いかけに対して、適切に応答することができる。 ・ペア、グループでの対話練習において、相手の理解を確認しながら適切な発言ができる。 ・学習した表現を用い、説得力のある提案を考え、表現することができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・ペア、グループワークでの言語活動を観察する。 ・定期考査の筆記問題において、表現に関する問題出題により判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・Start Up の範例文などを聞いて、内容を把握する。 ・リズムやイントネーションなどの基本的な英語の音声の特徴をとらえ、正確に英文を聞き取る。	・文法などの規則にのっとって、英文の内容を正しく理解する。 ・Check、EXERCISES の設問の内容を理解し、解答する。	・JTE、ALT の発言や他の生徒の発言（健康維持のための工夫）を聞いて理解することができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・定期考査の筆記問題において、内容理解を問う出題により判断する。

		「言語や文化についての知識・理解」			
		・英語の基本的な母音・子音、連音や音変化などを聞き取れるようになる。 ・助動詞(should)やwill you-?/ Shall I[we] -?を用いた文を理解し、使うことができるようになる。	・Study Point の範例文や Try It!の表現を理解し、助動詞(should)や will you-?/ Shall I[we] -?を用いた文の表現を学ぶ。	・助動詞(should)やwill you-?/ Shall I[we] -?の用法を理解し、それらを的確に使うことができる。	・ワークシートを提出させ、Check、EXERCISES の回答状況を確認する。 ・ワークブックや評価問題、定期考査を用いて評価する。
Lesson 11 (4 時間)	スポーツの場面での表現を学習し、使用できるようにする。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・Start Up の英文を聞き、課のトピックの内容を理解し、ターゲットとなる表現を理解して、それらの表現を使って、自分の好きなスポーツについて詳しく伝えることができるようになる。	・Study Point で学んだ表現を用い、自分の好きなスポーツとその理由をわかりやすく伝えることができるようになる。	・JTE、ALT の発言や CD を真剣に聞き理解しようとしている。 ・JTE、ALT と積極的に話そうとしたり、ペア、グループワークで積極的に発言したりしようとしている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・ペア、グループワークでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・学習した表現、文法事項を用いて、自分の好きなスポーツについて、伝えることができるようにする。	・スポーツでよく使われる語彙や表現を覚え、書き、口頭で伝えることができるようになる。	・JTE、ALT からの問いかけに対して、適切に応答することができる。 ・ペア、グループでの対話練習において、相手の理解を確認しながら適切な発言ができる。 ・学習した表現を用い、自分の好きなスポーツについて、魅力の理由を含めて、まとまった文章を書き、わかりやすく伝えることができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・ペア、グループワークでの言語活動を観察する。 ・定期考査の筆記問題において、表現に関する問題出題により判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・Start Up の範例文などを聞いて、内容を把握する。 ・リズムやイントネーションなどの基本的な英語の音声の特徴をとらえ、正確に英文を聞き取る。	・文法などの規則にのっとって、英文の内容を正しく理解する。 ・Check、EXERCISES の設問の内容を理解し、解答する。	・JTE、ALT の発言や他の生徒の発言（好きなスポーツ）を聞いて理解することができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・定期考査の筆記問題において、内容理解を問う出題により判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・場面や状況によるイントネーションの違いを理解する。 ・受動態を用いた文を理解し、使うことができるようになる。	・Study Point の範例文や Try It!の表現を理解し、様々な受動態を用いた文の表現を学ぶ。	・受動態の用法を理解し、それらを的確に使うことができる。	・ワークシートを提出させ、Check、EXERCISES の回答状況を確認する。 ・ワークブックや評価問題、定期考査を用いて評価する。
Lesson 12 (4 時間)	映画の場面における表現を学習し、使用できるようにする。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・Start Up の英文を聞き、課のトピックの内容を理解し、ターゲットとなる表現を理解して、それらの表現を使って、自分の好きな映画につい	・Study Point で学んだ表現を用い、自分の好きな映画について相手が見る機会を持てるように魅力を伝えることができる。	・JTE、ALT の発言や CD を真剣に聞き理解しようとしている。 ・JTE、ALT と積極的に話そうとしたり、ペア、グループワークで積極的に発言し	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・ペア、グループワークでの言語活動を観察する。

		て、積極的に表現できるようになる。		たりしようとしている。	
		「外国語表現の能力」			
		・学習した表現、文法事項を用いて、自分の好きな映画について書くことができ、それを発表することができるようになる。	・映画の話題でよく使われる語彙や表現を覚え、それを用いて、理由を含めて映画の魅力を書いて話すことができる。	・JTE、ALT からの問いかけに対して、適切に応答することができる。 ・ペア、グループでの対話練習において、相手の理解を確認しながら適切な発言ができる。 ・学習した表現を用い、映画の魅力を、的確に表現することができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・ペア、グループワークでの言語活動を観察する。 ・定期考査の筆記問題において、表現に関する問題出題により判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・Start Up の範例文などを聞いて、内容を把握する。 ・リズムやイントネーションなどの基本的な英語の音声の特徴をとらえ、正確に英文を聞き取る。	・文法などの規則にのっとって、英文の内容を正しく理解する。 ・Check、EXERCISES の設問の内容を理解し、解答する。	・JTE、ALT の発言や他の生徒の発言を聞いて理解することができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・定期考査の筆記問題において、内容理解を問う出題により判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・英語の基本的な母音・子音、連音や音変化などを聞き取れるようになる。 ・by 以外の前置詞を利用する受動態や感情を表す受動態を用いた文を理解し、使うことができるようになる。	・Study Point の範例文や Try It!の表現を理解し、by 以外の前置詞を利用する受動態や感情を表す受動態を用いた文の表現を学ぶ。	・by 以外の前置詞を利用する受動態や感情を表す受動態の用法を理解し、それらを的確に使うことができる。	・ワークシートを提出させ、Check、EXERCISES の回答状況を確認する。 ・ワークブックや評価問題、定期考査を用いて評価する。
Lesson 13 (4 時間)	情報の表現を学習し、使用できるようにする。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・Start Up の英文を聞き、課のトピックの内容を理解し、ターゲットとなる表現を理解して、それらの表現を使って、インターネットを使ってやる好きなについて積極的に伝えることができるようになる。	・Study Point で学んだ表現を用い、インターネットを使ってやる自分の好きなことをその理由を含めてわかりやすく伝えることができるようになる。	・JTE、ALT の発言や CD を真剣に聞き理解しようとしている。 ・JTE、ALT と積極的に話そうとしたり、ペア、グループワークで積極的に発言したりしようとしている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・ペア、グループワークでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・学習した表現、文法事項を用いて、インターネットを利用してする自分のことについて、伝えることができるようにする。	・インターネットやそれを使う場面でよく使われる語彙や表現を覚え、書き、口頭で伝えることができるようになる。	・JTE、ALT からの問いかけに対して、適切に応答することができる。 ・ペア、グループでの対話練習において、相手の理解を確認しながら適切な発言ができる。 ・学習した表現を用い、インターネットで自分がよくやるについて、まとまった文章を書き、わかりやすく伝えることが	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・ペア、グループワークでの言語活動を観察する。 ・定期考査の筆記問題において、表現に関する問題出題により判断する。

				できる。	
		「外国語理解の能力」			
		・Start Up の範例文などを聞いて、内容を把握する。 ・リズムやイントネーションなどの基本的な英語の音声の特徴をとらえ、正確に英文を聞き取る。	・文法などの規則にのっとって、英文の内容を正しく理解する。 ・Check、EXERCISES の設問の内容を理解し、解答する。	・JTE、ALT の発言や他の生徒の発言（インターネットを使ってよくすること）を聞いて理解することができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・定期考査の筆記問題において、内容理解を問う出題により判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・場面や状況によるイントネーションの違いを理解する。 ・to 不定詞（名詞的用法）や It is … to -を用いた文を理解し、使うことができるようになる。	・Study Point の範例文や Try It!の表現を理解し、様々な to 不定詞（名詞的用法）や It is … to -を用いた文の表現を学ぶ。	・to 不定詞（名詞的用法）や It is … to -の用法を理解し、それらを的確に使うことができる。	・ワークシートを提出させ、Check、EXERCISES の回答状況を確認する。 ・ワークブックや評価問題、定期考査を用いて評価する。
Lesson 14 （4 時間）	ファッションに関する表現を学習し、使用できるようにする。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・Start Up の英文を聞き、課のトピックの内容を理解し、ターゲットとなる表現を理解して、それらの表現を使って、自分が買いたい服について、具体的に表現できるようになる。	・Study Point で学んだ表現を用い、自分の買いたい服について相手にわかりやすく伝えることができる。	・JTE、ALT の発言や CD を真剣に聞き理解しようとしている。 ・JTE、ALT と積極的に話そうとしたり、ペア、グループワークで積極的に発言したりしようとしている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・ペア、グループワークでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・学習した表現、文法事項を用いて、自分買いたい服について書くことができ、相手に説明することができるようになる。	・ファッションに関する語彙や表現を覚え、それを用いて、自分の買いたい服の特徴を詳しく相手に伝える文章を書き、話すことができる。	・JTE、ALT からの問いかけに対して、適切に応答することができる。 ・ペア、グループでの対話練習において、相手の理解を確認しながら適切な発言ができる。 ・学習した表現を用い、自分の買いたい服についてわかりやすく表現することができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・ペア、グループワークでの言語活動を観察する。 ・定期考査の筆記問題において、表現に関する問題出題により判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・Start Up の範例文などを聞いて、内容を把握する。 ・リズムやイントネーションなどの基本的な英語の音声の特徴をとらえ、正確に英文を聞き取る。	・文法などの規則にのっとって、英文の内容を正しく理解する。 ・Check、EXERCISES の設問の内容を理解し、解答する。	・JTE、ALT の発言や他の生徒の発言を聞いて理解することができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・定期考査の筆記問題において、内容理解を問う出題により判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・場面や状況による強勢・イントネーションや目的に応じた表現を使う。 ・to 不定詞(形容詞的用法)を用いた文を理解し、使うことができるようになる。	・Study Point の範例文や Try It!の表現を理解し、to 不定詞(形容詞的用法)を用いた文の表現を学ぶ。	・to 不定詞(形容詞的用法)の用法を理解し、それらを的確に使うことができる。	・ワークシートを背移出させ、Check、EXERCISES の回答状況を確認する。 ・ワークブックや評価問題、定期考査を用いて評価する。

Lesson 15 (4 時間)	家事・生活の場面における表現を学習し、使用できるようにする。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・Start Up の英文を聞き、課のトピックの内容を理解し、ターゲットとなる表現を理解して、それらの表現を使って、自分がやっている家事について、わかりやすく伝えることができるようになる。	・Study Point で学んだ表現を用い、自分のやっている家事についてわかりやすく伝えることができるようになる。	・JTE、ALT の発言や CD を真剣に聞き理解しようとしている。 ・JTE、ALT と積極的に話そうとしたり、ペア、グループワークで積極的に発言したりしようとしている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・ペア、グループワークでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・学習した表現、文法事項を用いて、自分がしている家事について、説明する文章を書き、相手に伝えることができるようにする。	・家事・生活の場面でよく使われる語彙や表現を覚え、書き、口頭で伝えることができるようになる。	・JTE、ALT からの問いかけに対して、適切に応答することができる。 ・ペア、グループでの対話練習において、相手の理解を確認しながら適切な発言ができる。 ・学習した表現を用い、自分がやっている家事について、まとまった文章を書き、わかりやすく伝えることができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・ペア、グループワークでの言語活動を観察する。 ・定期考査の筆記問題において、表現に関する問題出題により判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・Start Up の範例文などを聞いて、内容を把握する。 ・リズムやイントネーションなどの基本的な英語の音声の特徴をとらえ、正確に英文を聞き取る。	・文法などの規則にのっとって、英文の内容を正しく理解する。 ・Check、EXERCISES の設問の内容を理解し、解答する。	・JTE、ALT の発言や他の生徒の発言（やっている家事）を聞いて理解することができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・定期考査の筆記問題において、内容理解を問う出題により判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・場面や状況によるイントネーションの違いを理解する。 ・to 不定詞（副詞的用法）を用いた文を理解し、使うことができるようになる。	・Study Point の範例文や Try It!の表現を理解し、様々な to 不定詞（副詞的用法）を用いた文の表現を学ぶ。	・to 不定詞（副詞的用法）の用法を理解し、それらを的確に使うことができる。	・ワークシートを提出させ、Check、EXERCISES の回答状況を確認する。 ・ワークブックや評価問題、定期考査を用いて評価する。
Lesson 16 (4 時間)	文化祭の場面における表現を学習し、使用できるようにする。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・Start Up の英文を聞き、課のトピックの内容を理解し、ターゲットとなる表現を理解して、それらの表現を使って、文化祭でやりたいことを、具体的に表現できるようになる。	・Study Point で学んだ表現を用い、文化祭でやりたいことを相手にわかりやすく躯体的に伝えることができる。	・JTE、ALT の発言や CD を真剣に聞き理解しようとしている。 ・JTE、ALT と積極的に話そうとしたり、ペア、グループワークで積極的に発言したりしようとしている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・ペア、グループワークでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・学習した表現、文法事項を用いて、文化祭でやりたいことを、相手に説明することができるようになる。	・文化祭に関する語彙や表現を覚え、それを用いて、文化祭でしたいことを詳しく相手に伝える文章を書き、話すことができる。	・JTE、ALT からの問いかけに対して、適切に応答することができる。 ・ペア、グループでの対話練習において、相手の理解を確認しながら適切な発言ができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・ペア、グループワークでの言語活動を観察する。 ・定期考査の筆記問題において、表現に関

				・学習した表現を用い、文化祭でやりたいことついてわかりやすく表現することができる。	する問題出題により判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・Start Up の範例文などを聞いて、内容を把握する。 ・リズムやイントネーションなどの基本的な英語の音声の特徴をとらえ、正確に英文を聞き取る。	・文法などの規則にのっとって、英文の内容を正しく理解する。 ・Check、EXERCISES の設問の内容を理解し、解答する。	・JTE、ALT の発言や他の生徒の発言を聞いて理解することができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・定期考査の筆記問題において、内容理解を問う出題により判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・場面や状況による強勢・イントネーションや目的に応じた表現を使う。 ・want[ask/tell]+O+to 不定詞、疑問詞＋to 不定詞を用いた文を理解し、使うことができるようになる。	・Study Point の範例文や Try It!の表現を理解し、want[ask/tell]+O+to 不定詞、疑問詞＋to 不定詞を用いた文の表現を学ぶ。	・want[ask/tell]+O+to 不定詞、疑問詞＋to 不定詞の用法を理解し、それらを的確に使うことができる。	・ワークシートを提出させ、Check、EXERCISES の回答状況を確認する。 ・ワークブックや評価問題、定期考査を用いて評価する。
Lesson 17 (4 時間)	ホームステイの場面における表現を学習し、使用できるようにする。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・Start Up の英文を聞き、課のトピックの内容を理解し、ターゲットとなる表現を理解して、それらの表現を使って、ホームステイ中にやりたいことについて、わかりやすく伝えることができるようになる。	・Study Point で学んだ表現を用い、ホームステイ先でしたいことを積極的に伝えることができるようになる。	・JTE、ALT の発言や CD を真剣に聞き理解しようとしている。 ・JTE、ALT と積極的に話そうとしたり、ペア、グループワークで積極的に発言したりしようとしている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・ペア、グループワークでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・学習した表現、文法事項を用いて、ホームステイでしたいことについて書き、口頭で、相手に伝えることができるようにする。	・家事・生活の場面でよく使われる語彙や表現を覚え、書き、口頭で伝えることができるようになる。	・JTE、ALT からの問いかけに対して、適切に応答することができる。 ・ペア、グループでの対話練習において、相手の理解を確認しながら適切な発言ができる。 ・学習した表現を用い、ホームステイでしたいことを書き、わかりやすく伝えることができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・ペア、グループワークでの言語活動を観察する。 ・定期考査の筆記問題において、表現に関する問題出題により判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・Start Up の範例文などを聞いて、内容を把握する。 ・リズムやイントネーションなどの基本的な英語の音声の特徴をとらえ、正確に英文を聞き取る。	・文法などの規則にのっとって、英文の内容を正しく理解する。 ・Check、EXERCISES の設問の内容を理解し、解答する。	・JTE、ALT の発言や他の生徒の発言（やっている家事）を聞いて理解することができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・定期考査の筆記問題において、内容理解を問う出題により判断する。

		「言語や文化についての知識・理解」			
		・場面や状況によるイントネーションの違いを理解する。 ・動名詞、前置詞＋動名詞を用いた文を理解し、使うことができるようになる。	・Study Point の範例文や Try It!の表現を理解し、様々な動名詞、前置詞＋動名詞を用いた文の表現を学ぶ。	・動名詞、前置詞＋動名詞）の用法を理解し、それらを的確に使うことができる。	・ワークシートを提出出させ、Check、EXERCISES の回答状況を確認する。 ・ワークブックや評価問題、定期考査を用いて評価する。
Lesson 18 (4 時間)	日本文化の表現を学習し、使用できるようにする。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・Start Up の英文を聞き、課のトピックの内容を理解し、ターゲットとなる表現を理解して、それらの表現を使って、自分の好きな日本文化や伝統行事について、積極的に表現できるようになる。	・Study Point で学んだ表現を用い、自分の好きな日本文化や伝統行事について相手にわかりやすく伝えることができる。	・JTE、ALT の発言や CD を真剣に聞き理解しようとしている。 ・JTE、ALT と積極的に話そうとしたり、ペア、グループワークで積極的に発言したりしようとしている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・ペア、グループワークでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・学習した表現、文法事項を用いて、日本文化や伝統業にについて書くことができ、相手に紹介することができるようになる。	・日本文化や伝統行事についての語彙や表現を覚え、それを用いて、自分の好きな日本文化や行事を伝える文章を書き、紹介することができる。	・JTE、ALT からの問いかけに対して、適切に応答することができる。 ・ペア、グループでの対話練習において、相手の理解を確認しながら適切な発言ができる。 ・学習した表現を用い、日本文化や伝統行事について相手にわかりやすく紹介する。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・ペア、グループワークでの言語活動を観察する。 ・定期考査の筆記問題において、表現に関する問題出題により判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・Start Up の範例文などを聞いて、内容を把握する。 ・リズムやイントネーションなどの基本的な英語の音声の特徴をとらえ、正確に英文を聞き取る。	・文法などの規則にのっとって、英文の内容を正しく理解する。 ・Check、EXERCISES の設問の内容を理解し、解答する。	・JTE、ALT の発言や他の生徒の発言を聞いて理解することができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・定期考査の筆記問題において、内容理解を問う出題により判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・場面や状況による強勢・イントネーションや目的に応じた表現を使う。 ・現在分詞・過去分詞の形容詞用法を用いた文を理解し、使うことができるようになる。	・Study Point の範例文や Try It!の表現を理解し、現在分詞・過去分詞の形容詞用法を用いた文の表現を学ぶ。	・現在分詞・過去分詞の形容詞用法を理解し、それらを的確に使うことができる。	・ワークシートを提出させ、Check、EXERCISES の回答状況を確認する。 ・ワークブックや評価問題、定期考査を用いて評価する。
Lesson 19 (4 時間)	ボランティアの場面における表現を学習し、使用できるようにする。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・Start Up の英文を聞き、課のトピックの内容を理解し、ターゲットとなる表現を理解して、それらの表現を使って、身近なボランティア活動について、わかりやすく伝えることができるようになる。	・Study Point で学んだ表現を用い、身近なボランティア活動について、わかりやすく伝えることができるようになる。	・JTE、ALT の発言や CD を真剣に聞き理解しようとしている。 ・JTE、ALT と積極的に話そうとしたり、ペア、グループワークで積極的に発言したりしようとしている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・ペア、グループワークでの言語活動を観察する。

		「外国語表現の能力」			
		・学習した表現、文法事項を用いて、身近なボランティア活動について書き、口頭で、相手に伝えることができるようにする。	・ボランティア活動面でよく使われる語彙や表現を覚え、身近なボランティア活動について書き、口頭で伝えることができるようになる。	・JTE、ALT からの問いかけに対して、適切に応答することができる。 ・ペア、グループでの対話練習において、相手の理解を確認しながら適切な発言ができる。 ・学習した表現を用い、身のまわりのボランティアについて２つ書き、わかりやすく伝えることができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・ペア、グループワークでの言語活動を観察する。 ・定期考査の筆記問題において、表現に関する問題出題により判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・Start Up の範例文などを聞いて、内容を把握する。 ・リズムやイントネーションなどの基本的な英語の音声の特徴をとらえ、正確に英文を聞き取る。	・文法などの規則にのっとって、英文の内容を正しく理解する。 ・Check、EXERCISES の設問の内容を理解し、解答する。	・JTE、ALT の発言や他の生徒の発言（やっている家事）を聞いて理解することができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・定期考査の筆記問題において、内容理解を問う出題により判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・場面や状況によるイントネーションの違いを理解する。 ・比較（原級、比較級）を用いた文を理解し、使うことができるようになる。	・Study Point の範例文や Try It!の表現を理解し、様々な比較（原級、比較級）を用いた文の表現を学ぶ。	・比較（原級、比較級）の用法を理解し、それらを的確に使うことができる。	・ワークシートを提出出させ、Check、EXERCISES の回答状況を確認する。 ・ワークブックや評価問題、定期考査を用いて評価する。
Lesson 20 （4 時間）	日本文化の表現を学習し、使用できるようにする。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・Start Up の英文を聞き、課のトピックの内容を理解し、ターゲットとなる表現を理解して、それらの表現を使って、自分の地域行事ついて、積極的に表現できるようになる。	・Study Point で学んだ表現を用い、自分の地域行事について相手にわかりやすく伝えることができる。	・JTE、ALT の発言や CD を真剣に聞き理解しようとしている。 ・JTE、ALT と積極的に話そうとしたり、ペア、グループワークで積極的に発言したりしようとしている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・ペア、グループワークでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・学習した表現、文法事項を用いて、自分の地域行事について書くことができ、相手に紹介することができるようになる。	・地域行事についての語彙や表現を覚え、それを用いて、自分地域行事を伝える文章を書き、紹介することができる。	・JTE、ALT からの問いかけに対して、適切に応答することができる。 ・ペア、グループでの対話練習において、相手の理解を確認しながら適切な発言ができる。 ・学習した表現を用い、自分の地域行事について相手にわかりやすく紹介する。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・ペア、グループワークでの言語活動を観察する。 ・定期考査の筆記問題において、表現に関する問題出題により判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・Start Up の範例文などを聞いて、内容を把握する。 ・リズムやイントネーションなどの基本的な英語の音声の特徴	・文法などの規則にのっとって、英文の内容を正しく理解する。 ・Check、EXERCISES の設問	・JTE、ALT の発言や他の生徒の発言を聞いて理解することができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・定期考査の筆記問題において、内容理解

		をとらえ、正確に英文を聞き取る。	の内容を理解し、解答する。		を問う出題により判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・場面や状況による強勢・イントネーションや目的に応じた表現を使う。 ・比較（最上級）を用いた文を理解し、使うことができるようになる。	・Study Point の範例文や Try It!の表現を理解し、比較（最上級）を用いた文の表現を学ぶ。	・比較（最上級）の用法を理解し、それらを的確に使うことができる。	・ワークシートを提出させ、Check、EXERCISES の回答状況を確認する。 ・ワークブックや評価問題、定期考査を用いて評価する。
Lesson 21 (4 時間)	異文化の表現を学習し、使用できるようにする。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・Start Up の英文を聞き、課のトピックの内容を理解し、ターゲットとなる表現を理解して、それらの表現を使って、自分の知っている外国の習慣について、積極的に伝えることができるようになる。	・Study Point で学んだ表現を用い、自分の知っている外国の習慣について、わかりやすく伝えることができるようになる。	・JTE、ALT の発言や CD を真剣に聞き理解しようとしている。 ・JTE、ALT と積極的に話そうとしたり、ペア、グループワークで積極的に発言したりしようとしている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・ペア、グループワークでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・学習した表現、文法事項を用いて、自分の知っている外国の習慣について書き、口頭で、相手に伝えることができるようにする。	・外国の習慣でよく使われる語彙や表現を覚え、自分の知っている外国の習慣について書き、口頭で伝えることができるようになる。	・JTE、ALT からの問いかけに対して、適切に応答することができる。 ・ペア、グループでの対話練習において、相手の理解を確認しながら適切な発言ができる。 ・学習した表現を用い、外国の習慣に簡潔に書き、わかりやすく伝えることができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・ペア、グループワークでの言語活動を観察する。 ・定期考査の筆記問題において、表現に関する問題出題により判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・Start Up の範例文などを聞いて、内容を把握する。 ・リズムやイントネーションなどの基本的な英語の音声の特徴をとらえ、正確に英文を聞き取る。	・文法などの規則にのっとって、英文の内容を正しく理解する。 ・Check、EXERCISES の設問の内容を理解し、解答する。	・JTE、ALT の発言や他の生徒の発言（やっている家事）を聞いて理解することができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・定期考査の筆記問題において、内容理解を問う出題により判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・場面や状況によるイントネーションの違いを理解する。 ・関係代名詞(主格/目的格)を用いた文を理解し、使うことができるようになる。	・Study Point の範例文や Try It!の表現を理解し、様々な関係代名詞(主格/目的格)を用いた文の表現を学ぶ。	・関係代名詞(主格/目的格）の用法を理解し、それらを的確に使うことができる。	・ワークシートを提出出させ、Check、EXERCISES の回答状況を確認する。 ・ワークブックや評価問題、定期考査を用いて評価する。
Lesson 22 (4 時間)	日本文化の表現を学習し、使用できるようにする。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・Start Up の英文を聞き、課のトピックの内容を理解し、ターゲットとなる表現を理解して、それらの表現を使って、自分将来の夢について、積極的に表現できるようになる。	・Study Point で学んだ表現を用い、自分の将来の夢について相手にわかりやすく伝えることができる。	・JTE、ALT の発言や CD を真剣に聞き理解しようとしている。 ・JTE、ALT と積極的に話そうとしたり、ペア、グループワークで積極的に発言したりしようとしている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・ペア、グループワークでの言語活動を観察する。

		「外国語表現の能力」			
		・学習した表現、文法事項を用いて、自分将来の夢について書くことができ、相手に伝えることができるようになる。	・将来の夢についての語彙や表現を覚え、それを用いて、自分の将来の夢を伝える文章を書き、口頭で伝えるができる。	・JTE、ALT からの問いかけに対して、適切に応答することができる。 ・ペア、グループでの対話練習において、相手の理解を確認しながら適切な発言ができる。 ・学習した表現を用い、自分の将来の夢について相手にわかりやすく紹介する。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・ペア、グループワークでの言語活動を観察する。 ・定期考査の筆記問題において、表現に関する問題出題により判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・Start Up の範例文などを聞いて、内容を把握する。 ・リズムやイントネーションなどの基本的な英語の音声の特徴をとらえ、正確に英文を聞き取る。	・文法などの規則にのっとって、英文の内容を正しく理解する。 ・Check、EXERCISES の設問の内容を理解し、解答する。	・JTE、ALT の発言や他の生徒の発言を聞いて理解することができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・定期考査の筆記問題において、内容理解を問う出題により判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・場面や状況による強勢・イントネーションや目的に応じた表現を使う。 ・関係代名詞(所有格)、関係代名詞 that を用いた文を理解し、使うことができるようになる。	・Study Point の範例文や Try It!の表現を理解し、関係代名詞(所有格)、関係代名詞 that を用いた文の表現を学ぶ。	・関係代名詞(所有格)、関係代名詞 that の用法を理解し、それらを的確に使うことができる。	・ワークシートを提出させ、Check、EXERCISES の回答状況を確認する。 ・ワークブックや評価問題、定期考査を用いて評価する。